

英語世界への誘い ハーンと南日恒太郎

日時 平成29年10月14日(土)
受付開始 13:00 開会 13:30

場所 高志の国文学館 101号室 (参加費無料)

次第

(敬称略)

第I部 英語紙芝居

「団子をなくしたおばあさん」

THE OLD WOMAN WHO
LOST HER DUMOLING

By Lafcadio Hearn.



第II部 講演

「英語教育における
ラフカディオ・ハーンと南日恒太郎」

江利川 春雄 和歌山大学教育学部教授

教育学者 英語学者 歴史学者 博士(教育学)

近現代日本教育史特に英語教育史、英語教育学

著書

『日本人は英語をどう学んできたか 英語教育の社会文化史』(研究社、2008年)

『英語教育のポリティクス 競争から協同へ』(三友社出版、2009年)

『受験英語と日本人 入試問題と参考書からみる英語学習史』(研究社、2011年)

『英語教科書は<戦争>をどう教えてきたか』研究社、2015

『英語と日本軍 知られざる外国語教育史』NHK ブックス 2016 など

日本の近代化、西洋化には必須
だった英語の世界。ハーンと南
日恒太郎は、ともに優秀な教育
者でした。
英語を学ぶ日本人に与えた大き
な影響などを考えましょう。



富山大学中央図書館「ヘルン文庫」

主催 富山八雲会



ラフカディオ・ハーン

愛称 ヘルンさん 日本名 小泉八雲



南日恒太郎 明治27年1月

23歳の頃、県立富山中学国語教員の傍ら英語を学んでいた頃。明治29年の英語検定試験で、英文法の最高点で合格。神田乃武が校長をしていた東京芝の正則中学に招かれた。



江利川春雄 氏

富山八雲会のご案内

小泉八雲と富山大学ヘルン文庫の調査・普及、東西文化交流を学ぶ団体です

『ニューズレター』『へるん倶楽部』等を届けます。月例会(輪読会、イベント企画等)に参加できます。/年会費 一般3千円、大学生以下は無料。